はじめに

　この文章はダミーです。１行は２５字。１頁１６行。合計４００字です。数字は全角を使うと文字数がずれません。「はじめに」や「第１章」などは、明朝体ではなく、ゴシック体にすると読みやすいです。このフォーマットのフォントは、「ＭＳ明朝」および、「ＭＳゴシック」を使用しています。大きさは、１１．５ポイントになっています。一般的な標準設定ですが、他のフォントに変更してもかまいません。しかし、文字数は同じ（２５字×１６行）に設定して下さい。

　この文章はダミーです。１行は２５字。数字は全角を使うと文字数がずれません。「はじめに」や「第１章」などは、明朝体ではなく、ゴシック体にすると読みやすいです。このフォーマットのフォントは、「ＭＳ明朝」および、「ＭＳゴシック」を使用しています。大きさは、１１．５ポイントになっています。一般的な標準設定ですが、他のフォントに変更してもかまいません。しかし、文字数は同じ（２５字×１６行）に設定して下さい。

　この文章はダミーです[[1]](#footnote-1)。注を挿入すると、１頁あたり、１６行ではなく、もっと少なくなることがあります。あまり多くの注を付けることはお勧めしませんが、どうしても注が多くなる場合には、頁ごとに下部に付けるのではなく、章ごとに付けるのも良いかもしれません。この文章はダミーです。

　この文章はダミーです。文献表記は、社会学評論スタイルガイドを参考にして下さい。この文章はダミーです（Tomlinson　1991=1993：24）。文献表記は、左のように書くのが一般的です。日本語の場合、この文章はダミーです（津田・浜名編 2004）。この文章はダミーです。この文章はダミーです。この文章はダミーです。この文章はダミーです。この文章はダミーです。この文章はダミーです。この文章はダミーです。この文章はダミーです。この文章はダミーです。この文章はダミーです。この文章はダミーです。この文章はダミーです。この文章はダミーです。この文章はダミーです。この文章はダミーです。この文章はダミーです。この文章はダミーです。この文章はダミーです。

1. この注はダミーです。フォントサイズは、９ポイント。本文よりも少し小さくすると良い。 [↑](#footnote-ref-1)